

平成30年度若手研究者アンサンブルグラント第1ステージの公募について

東北大学研究所長会議 代表
災害科学国際研究所 所長 今村 文彦

研究所若手アンサンブルプロジェクトWG リーダー
多元物質科学研究所 筈居 高明

東北大学附置研究所若手アンサンブルプロジェクトでは、学内の若手研究者による連携を促進するために、複数部局の研究者で構成された共同研究グループへ研究費を配分いたします。本研究費は、全研究領域を公募対象とし、部局間連携により一層の発展が見込まれる萌芽的な学術研究課題に対して助成を行うものです。

昨年度に引き続き、新たな研究のスタートアップ、あるいはこれまでのテーマの幅を広げる新展開への試行を奨励する、「第1ステージ」課題を公募します。若手研究者による応募を歓迎しますが、研究分担者として研究グループへ参画する方については、要項に記載された所属の要件を満たしていれば、身分等は問いません。新しい着想や視点（研究内容はもちろん、他部局設備の利用による研究の効率化なども対象となりえます）を基に、積極的な応募をお願いいたします。

公募要項（案）

1. 対象研究グループ

本学の複数部局(研究所, センター, 研究科等)に所属する教員・研究員で構成される研究グループ

申請者(研究代表者)の対象は, 東北大学の研究所に所属するポスドク, 助手, 助教, 講師, 准教授(特任・特定を含む)とします. 特に若手研究者の応募を歓迎します. 研究代表者以外の共同研究者については, 職名・身分の制限はありませんが, 学生の卒業・修了などにより, 複数部局のグループが研究期間の大半に構成されなくなる見込みが明確な場合は, 対象とはなりません(後期課程などへ進学希望, ポスドクとして在籍予定などの場合は対象とします).

*ここで「研究所」とは, 金属材料研究所, 加齢医学研究所, 流体科学研究所, 電気通信研究所, 多元物質科学研究所, 災害科学国際研究所, 東北アジア研究センター, 学際科学フロンティア研究所, 材料科学高等研究所(AIMR), 電子光理学研究センター, 未来科学技術共同研究センター(NICHe)を指します(以下, 同じ).

*なお本公募では, 兼任・兼担などの場合(学際研のメンター制も含む), 在籍研究所あるいは主な活動拠点の研究所に所属する研究者とグループを構成しても, それ自体では複数研究所とはみなされません.

*申請者(研究代表者)は, 上記の研究所のいずれかにおいて本学の予算管理システムを使用可能であることが必須です.

2. 研究内容

複数の部局間で連携する研究

*全領域の研究を対象とします. 異分野融合研究, 学際研究が必須条件ではありません.

3. 採択決定時期と研究期間

平成30年8月下旬頃に採択課題を決定します. 第1ステージの研究期間は平成31年3月31日までとします. 来年度, 第1ステージの採択課題の中から, 第2ステージへのステージアップ申請を受けて, 数件を採択する予定です.

4. 支援内容

今回公募する第1ステージの研究費については, 上限 60 万円と上限 25 万円の 2 通りを設定し, 別途審査, 採択されます. 研究経費は, 審査の結果, 採択件数によって減額されることがあります. 採択後, 一定の期間を経て, 研究代表者の所属する研究所に対し, 世話部局である災害科学国際研究所から配分されます.

5. 応募方法

所定の書式を用いて申請書を作成し、PDF 形式で電子メール添付にて、締切日までに研究代表者をご提出ください。なお、提出の際は、東北大学内の組織が発行した公的な電子メールアドレス(例、taro@renkei.tohoku.ac.jp)を使用してください。

提出先メールアドレス:ensemble_secretariat@fris.tohoku.ac.jp

メール件名:Application for Ensemble Grant 1st stage (XXXXXX, YYYY)

XXXXXX は名前(漢字、アルファベットどちらでも可)

YYYY は研究所の英字略記

締切日:平成30年7月31日(火)

異なる書式によるもの、あるいは提出期限をすぎたものは受理・審査されません。

6. 採択件数

第1ステージ全体で10~15件程度

7. 選考

各研究所長から指名された委員、および研究所若手アンサンブル WG で構成される審査委員会で審議し、所長会議で決定します。

8. 報告

研究期間終了後、所定様式の成果報告書の提出が義務づけられます。また、年度内に開催予定の研究会で研究の概要を発表していただきます。なお、成果の公表の際には、本公募プログラムの支援によるものであることを記載してください。

9. 取り扱い

安全衛生管理ならびにネットワーク管理、研究不正防止、法令順守などについて、本学ならびに所属部局にて実施運用しているすべての規則・指導に準拠して研究を実施していただきます。なお、これらを逸脱していると判断される場合には支援を中止させていただきます。

10. その他

本公募に関しご不明な点は、学際科学フロンティア研究所鈴木特任准教授(URA) 内線 92-4353, suzukik@fris.tohoku.ac.jp までご照会ください。

申請書の書き方について

1. 研究組織

大学の複数部局(研究所, センター, 研究科等)に所属する教員・研究員・技術職員で構成される研究グループとしてください。これ以外に, 分担者であれば, 研究所以外の部局に所属する研究者, 学外者を含んでも結構です。研究代表者名の前に, ◎を付加してください。

2. 研究経費

研究経費は設備費, 消耗品費, 旅費, 謝金・人件費で本研究の遂行に必要なものに限ります。(研究室運営のための経費や, 他の研究の経費として計上することがふさわしいと考えられる支出は認められません。)

経費合計に対して上限 60 万円と上限 25 万円の 2 枠を設けて, 別けて審査します。(経費合計が 25 万円以下で記載された申請は, 上限 25 万円の枠に振り分けられます。)

3. 研究の目的, 予想される結果と意義, 計画・方法等

申請書は適宜字数を調節して2枚に収めてください。

4. 他の研究費申請について

研究実施前の時点で, 他の研究費に重複して申請されている場合には, その情報を最終ページの欄に記載してください。本 Grant では, 重複申請自体は制限しませんが, 他研究費に制限がある場合には, 考慮の上, 申請してください。なお, 重複獲得の是非については, 金額や申請内容により個々の審査委員の判断に委ねられます。